

1. R6年度数値目標設定項目

項目	数値	単位	数値の考え方	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	平均	1人当たり	6期計画最終目標 (R2)	令和5年度見込み	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み	目標値の考え方 (国の基本指針)	本市の見込方法
①	施設入所者から地域施設への移行	実人員	人	年間実績	0	0	0	-	-	2	2	1	1	令和4年度末の施設入所者の6%以上が地域生活へ移行	R4年度末時点の施設入所者数67人の6%以上がR8年度末までに地域生活へ移行(計5人 R5年度2人、R6年度1人、R7年度1人、R8年度1人)
	施設入所支援	施設入所支援	人	3月末時点の人数	70	72	67	70	-	67	66	65	64	令和4年度時点から5%以上削減することを基本。	現利用者67人から地域移行の目標を踏まえ、R8で4人減少を見込む。
③	地域生活支援拠点等の整備	設置数	か所	年間実績	1	1	1	1	-	1	1	1	1	各市町又は圏域に少なくとも1つ。コーディネーター配置などの効果的な運用等を行う。	H29年度、圏域に1箇所整備済み。
	機能の充実に向けた検証及び検討の実施回数	実施回数	回	年間実績	1	1	1	1	-	1	1	1	1	機能の充実に向けた検証及び検討の実施回数	「機能の充実に向けた検証及び検討」を支援ニーズ等を盛り込み自立支援協議会(圏域)で年1回実施することを見込む。
④	施設から一般就労への移行	実人員	人	年間実績	3	4	2	3	-	11	3	4	5	令和3年度実績の1.28倍以上が一般就労への移行R3 4人⇒R8 6人	R8の見込みをR3実績の4人を一般就労への移行者数をの1.28倍以上の6人とする。
	就労定着支援事業	利用人数	人	3月分の実績	1	3	3	2	-	8	2	3	4	令和3年度実績の1.41倍以上が一般就労への移行R3 3人⇒R8 5人	令和5年度は令和2年～令和4年平均値2人に見込み、令和8年度までに5人を見込む
⑤	重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所	事業所数	か所	3月時点	1	1	1	1	-	1	1	1	1		今後も1カ所を見込む
	重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所	事業所数	か所	3月時点	1	1	1	1	-	1	1	1	1		今後も1カ所を見込む
	医療的ケア児に対する関連分野支援コーディネーター	配置人数	人	3月末時点の人数	1	2	2	2	-	1	2	2	2		今後も2名を見込む

2. 障がい福祉サービス等の見込み量 (活動指標)

項目	数値	単位	数値の考え方	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	平均	1人当たり	6期計画最終目標 (R2)	令和5年度見込み	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み	目標値の考え方	本市の見込方法
訪問系サービス	居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援	総利用時間数	時間	3月分の実績	1787	1486	1696	1656	17	2090	1657	1657	1807	1807	
		利用人数	人	3月分の実績	105	91	101	99	-	99	99	99	100	100	
	居宅介護	総利用時間数	時間	3月分の実績	1123	957	1069	1050	13	1330	1050	1050	1050	1050	過去3カ年の平均を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	83	72	83	79	-	87	79	79	79	79	
	重度訪問介護	総利用時間数	時間	3月分の実績	224	198	271	231	116	240	231	231	231	231	現利用者2人の利用継続と平均利用時間を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	
	同行援護	総利用時間数	時間	3月分の実績	352	259	258	290	18	330	290	290	290	290	過去3カ年の平均を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	18	15	14	16	-	19	16	16	16	16	
	行動援護	総利用時間数	時間	3月分の実績	88	72	98	86	43	70	86	86	86	86	過去3カ年の平均を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	
重度障害者等包括支援	総利用時間数	時間	3月分の実績	0	0	0	0	-	150	0	0	150	150	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	
	利用人数	人	3月分の実績	0	0	0	0	-	1	0	0	1	1	将来的に利用者1名を見込む。(前期目標と同様)	
日中活動系サービス等	生活介護	サービス利用量	人日分	3月分の実績	2760	2532	2597	2630	20	2720	2630	2650	2670	2690	現利用者(R5)は過去3カ年の平均と見込み、R6以降は年1人(20日)の増加を見込む。(R8でR5対比利用者1.02%増)
		利用人数	人	3月分の実績	135	128	129	131	-	137	131	132	133	134	
	自立訓練(機能訓練)	サービス利用量	人日分	3月分の実績	0	0	0	0	-	20	0	20	20	20	R6年度から1名(20日)の利用を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	0	0	0	0	-	1	0	1	1	1	
	自立訓練(生活訓練)	サービス利用量	人日分	3月分の実績	12	0	0	4	-	40	12	12	24	24	現利用者(R5)R2の実績と見込み、R7以降は1人(12日)の増加を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	1	0	0	0	-	2	1	1	2	2	
	就労移行支援	サービス利用量	人日分	3月分の実績	49	46	79	58	19	70	58	62	66	70	現利用者(R5)は過去3カ年の平均と見込み、R5年度以降の利用者数をR5年度見込みの1.20倍以上とする。⇒1.5倍(3⇒4人)とする。
		利用人数	人	3月分の実績	4	2	4	3	-	6	3	3	4	4	
	就労定着支援事業(再掲)	利用人数	人	3月分の実績	1	3	3	2	-	6	3	3	4	5	令和3年度実績の1.41倍以上が一般就労への移行R3 3人⇒R8 5人
	就労継続支援A型	サービス利用量	人日分	3月分の実績	329	328	309	322	21	380	322	342	362	382	現利用者(R5)は過去3カ年平均(15人)程度と見込み、R6以降は年1人(20日)の増加を見込む
		利用人数	人	3月分の実績	16	15	15	15	-	19	15	16	17	18	
	就労継続支援B型	サービス利用量	人日分	3月分の実績	2775	2536	2660	2657	18	3125	2657	2857	3057	3257	過去3カ年平均151人からR6以降は年10人(200日)、増加を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	154	149	149	151	-	185	151	161	171	181	
	療養介護	利用人数	人	3月分の実績	19	17	17	18	-	18	17	17	17	17	現利用者17人の利用継続を見込む。
	短期入所(福祉型)	サービス利用量	人日分	3月分の実績	141	133	137	137	5	196	137	149	161	173	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。
		利用人数	人	3月分の実績	31	27	27	28	-	37	27	29	31	33	現利用者(R5)はR4年度実績(27人)程度と見込み、R6以降は年2人(12日)の増加を見込む。
	短期入所(医療型)	サービス利用量	人日分	3月分の実績	0	0	0	0	-	3	0	3	3	3	
利用人数		人	3月分の実績	0	0	0	0	-	1	0	1	1	1	R6年度から1名(3日)の利用を見込む。	

項目		数値	単位	数値の考え方	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	平均	1人当たり	6期計画最終目標 (R2)	令和5年度見込み	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み	目標値の考え方 (国の基本指針)	本市の見込方法
居住系サービス	共同生活援助	実利用者数	人	3月末時点の人数	91	93	99	94	-	106	102	105	108	111	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	現利用者99人から地域移行の目標を踏まえるとともに、過去3か年の平均3名の増加を毎年見込む
	施設入所支援（再掲）	施設入所支援	人	3月末時点の人数	70	72	67	70	-	67	66	65	64	63	令和4年度時点から5%以上削減することを基本。	現利用者67人から地域移行の目標を踏まえ、R8で4人減少を見込む。
	自立生活援助	実利用者数	人	3月分の実績	0	0	0	-	-	3	0	1	2	3		R6を1人と見込み、以降は年1人の増加を見込む。
相談支援	計画相談支援	利用人員	人	3月末時点の人数(給付決定者)	481	469	465	472	-	515	472	477	482	487	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	現利用者(R5)を472人(過去3か年の平均値)と見込み、R6以降は年5人の増加を見込む。
	地域移行支援	利用人員	人	3月末時点の人数(給付決定者)	0	0	0	0	-	1	0	1	1	1		R6年度から1人の利用を見込む。
	地域定着支援	利用人員	人	3月末時点の人数(給付決定者)	0	0	0	0	-	1	0	1	1	1		R6年度から1人の利用を見込む。
障がい児通所支援	児童発達支援	サービス利用量	人日分	3月分の実績	280	242	300	274	8	194	300	308	316	324	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	現利用者(R5)を31人(R4実績)と見込み、R6以降は年1人(8日)の増加を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	34	33	31	33	-	25	31	32	33	34		
	医療型児童発達支援	サービス利用量	人日分	3月分の実績	8	5	0	4	-	10	4	4	4	4		現利用者1人の利用継続を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	1	1	0	1	-	1	1	1	1	1		
	放課後等デイサービス	サービス利用量	人日分	3月分の実績	830	818	990	879	11	960	990	1010	1030	1050		現利用者(R5)を91人(R4実績)と見込み、R6以降は年2人(20日)の増加を見込む。
		利用人数	人	3月分の実績	72	75	91	79	-	80	91	93	95	97		
	障害児相談支援	利用人員	人	3月末時点の人数(給付決定者)	122	129	139	130	-	86	144	149	154	159		現利用者(R5)を144人(R4実績より5人増)と見込み、R6以降も年5人の増加を見込む。(児童発達と放課後デイの増分考慮)
	保育所等訪問支援	サービス利用量	人日分	3月分の実績	0	0	0	0	-	1	1	1	1	1		1人(1日)の利用を見込む。 (拡充前の制度で過去に支給決定実績があるが、利用実績はなし)※乳児院・児童養護施設を対象拡大。
		利用人数	人	3月分の実績	0	0	0	0	-	1	1	1	1	1		
	居宅訪問型児童発達支援	サービス利用量	人日分	3月分の実績	0	0	0	-	-	8	8	8	8	8		2人(8日)の利用を見込む。
利用人数		人	3月分の実績	0	0	0	-	-	2	2	2	2	2			
医療的ケア児に対する関連分野支援コーディネーター	配置人数	人	3月末時点の人数	1	2	2	-	-	1	2	2	2	2	R3年度増員となりコーディネーター2名を設置		

3. 地域生活支援事業の見込み量（活動指標）

項目		数値	単位	数値の考え方	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	平均	1人当たり	6期計画最終目標 (R2)	令和5年度見込み	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み	目標値の考え方	本市の見込方法
理解促進研修・啓発事業	事業数	件	年間実績		1	1	3	2	-	1	3	3	3	3	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	R4年度実績より3事業の実施を今後見込む。
自発的活動支援事業	委託等事業所数	件	年間実績		0	0	2	1	-	1	2	2	2	2		R4年度実績より2カ所の委託を見込む。
障がい者相談支援事業	委託事業所数	件	年間実績		11	11	11	11	-	11	11	11	11	11		現在11カ所の委託継続を見込む。
基幹相談支援センター等機能強化事業	利用件数	件	年間実績		無	無	無		-	有	0	0	0	1		R8年度までに1カ所の委託(圏域)を見込む。
成年後見制度利用支援事業	利用件数	件	年間実績		1	1	1	1	-	2	1	2	2	2		現利用者1人から2人へ増加を見込む。
手話通訳者、要約筆記者の派遣	利用件数	件	年間実績		1	18	15	11	-	18	18	18	18	18		過去3か年の最大値を見込む。
手話通訳者設置事業	手話通訳者配置人数	人	通年		1	1	1	1	-	1	1	1	1	1		現行の配置人員を見込む。
(日具) 介護・訓練支援用具	利用件数	件	年間実績		3	5	2	3	-	4	5	5	5	5		過去3か年の最大値を見込む。
(日具) 自立生活支援用具	利用件数	件	年間実績		1	7	10	6	-	6	6	6	6	6		過去3か年の平均を見込む。
(日具) 在宅療養等支援用具	利用件数	件	年間実績		10	3	1	5	-	5	5	5	5	5		過去3か年の平均を見込む。
(日具) 情報・意思疎通支援用具	利用件数	件	年間実績		19	14	21	18	-	23	18	18	18	18		過去3か年の平均を見込む。
(日具) 排泄管理支援用具	利用件数	件	年間実績		1267	1354	1230	1284	-	1310	1284	1294	1304	1314		過去3か年の実績から増加を見込む。
(日具) 住宅改修費	利用件数	件	年間実績		0	2	1	1	-	1	1	1	1	1		過去3か年の平均を見込む。
手話奉仕員養成研修事業	利用件数	件	年間実績		5	12	9	9	-	2	9	9	9	9		過去3か年の平均を見込む。
移動支援事業	総利用時間	時間	年間実績		4811	4805	4995	4870	66	5460	4870	5010	5150	5290		現利用者(R5)は過去3か年の平均を見込み、R6以降は年2人(140時間)の増加を見込む。
	実人員	人	年間実績		78	73	72	74	-	96	74	76	78	80		

項目	数値	単位	数値の考え方	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	平均	1人当たり	6期計画最終目標 (R2)	令和5年度見込み	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み	目標値の考え方	本市の見込方法		
地域活動支援センター機能強化事業	サービス利用量	人	3月分実績の1日当たりの利用量 (延べ利用者数/開所日数)	38	29	35	34	-	40	34	34	34	34	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	-		
	実人員	人	3月分の実績	86	73	74	78	-	92	86	86	86	86				
	I型	サービス利用量	人	3月分実績の1日当たりの利用量 (延べ利用者数/開所日数)	28	21	26	25	-	28	25	25	25			25	過去3カ年平均(25人)で同推移すると見込む。
		実人員	人	3月分の実績	53	43	44	47	-	60	53	53	53			53	R2年度実績(53人)で同推移すると見込む。
		施設数	か所	3月時点における利用可能施設数	4	4	4	4	-	4	4	4	4			4	4カ所の利用継続を見込む。(中讃、わかたけ、ライブ、はなぞの)
	II型	サービス利用量	人	3月分実績の1日当たりの利用量 (延べ利用者数/開所日数)	9	7	8	8	-	10	8	8	8			8	過去3カ年平均(8人)で同推移すると見込む。
		実人員	人	3月分の実績	30	27	27	28	-	29	30	30	30			30	R2年度実績(30人)で同推移すると見込む。
		施設数	か所	3月時点における利用可能施設数	2	2	2	2	-	2	2	2	2			2	2カ所の利用継続を見込む。(身体障害者テイクセンター坂出、さくらとおりぶ)
	III型	サービス利用量	人	3月分実績の1日当たりの利用量 (延べ利用者数/開所日数)	1	1	1	1	-	2	1	1	1			1	過去3カ年平均(1人)で同推移すると見込む。
		実人員	人	3月分の実績	3	3	3	3	-	3	3	3	3			3	R2年度実績(3人)で同推移すると見込む。
		施設数	か所	3月時点における利用可能施設数	1	1	1	1	-	1	1	1	1			1	1カ所の利用継続を見込む。(たつのこ作業所)
	福祉ホーム	実人員	人	3月分の実績	3	3	2	3	-	3	2	2	2			2	R4実績と同水準と見込む
訪問入浴	サービス利用量	人日分	年間実績	127	115	102	115	-	120	102	102	102	102	現に利用している者の数、障害者等のニーズ等を勘案して、利用者数及び量の見込みを設定する。	R4実績と同水準と見込む		
	利用人数	人	年間実績	2	2	1	2	-	2	1	1	1	1				
日中一時支援	サービス利用量	人日分	年間実績	432	386	348	389	-	782	432	476	520	564	感染症による利用減が見受けられるため、過去3カ年で高い実績値であるR2の実績をR5の見込み値とする。以降は2人増の見込みで算出			
	利用人数	人	年間実績	17	10	14	14	-	33	17	19	21	23				